

あゝ

2003年冬季号(通巻52号)

発行:財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニュースレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

メールアドレス tia@yui.or.jp



● 農村から働きに来た少女たち

諏訪町 林 明子

春節、元宵節を過ぎたばかりの頃、北京駅、崇文門、黄庄には、想像を絶する数の若者が集まって来ていました。今から12年前のことです。そのほとんどが、17・8歳の少年、少女です。実は、彼らは、全て田舎から都会へ仕事を探しに来た農村の若者たちなのです。その光景は、今なお続いているそうです。

北京の場合、主に安徽省、河南省、四川省から、彼らは汽車でやって来ていました。中でも少女たちは、工員として働いたり、主にお手伝いさんの仕事を希望する子が多いということでした。安徽省阜頭からのお手伝いさんは、その数が多いことでよく知られていました。彼女たちは、友人や姉妹の話を聞いたり、紹介されてやって来ていました。住居の自由が、基本的にはまだない中国

では、平均2,3年働いて故郷に帰り、結婚します。20歳前後が婚期でしょう。彼女たちには、お金を稼ぐという目的以外にも、結婚前にあこがれの都会生活を少しでもかいてみたいというささやかな願望があるのだそうです。

彼女たちにとって、花形職業でもあるお手伝いさんは、各家庭に住み込みで働いて、炊事洗濯、子供の塾通いの世話が主な仕事です。休日はありません。当時は、1カ月60~70元(1元=約30円)が彼女たちの給料の相場でしたが、現在では、平均500元になっています。(1元=約14.7円)。地方都市の場合は、約350元に下がります。核家族が増え、共稼ぎの多い中国では、1カ月約2000円の収入があれば、お手伝いさんを雇う習慣があります。ここ十数年来、日本の高校生にあたる農村出身の少女たちが、経済の急成長を遂げている中国社会の縁の下の力持ちの一翼を担っているとは、驚きですね。



中国親善旅行

佐土町 丸山 正克

中国訪問記

2002年10月23日から28日まで、豊川市国際交流協会の中国親善旅行に参加し、上海・周庄・青島・天壇公園・十三陵・故宮・八達嶺を訪れました。強烈な印象と私的体感のエキスを報告します。

上海事情

上海では、現在、巨大な新国際空港を建設中です。あたりは雑用地と思われる広大な土地がありながら、どういふ訳か海を埋め立てて空港を建設しているとのこと。ガイドさんは何の飾りつけもないそこの「にいちゃん」という感じ、長髪で長身にジーンズ、ノーネクタイ、紺のブレザーを引っかけていたが、そこから飛び出した日本語は、そんじょそこの日本の若者より正しい日本語でびっくり。

上海の高層ビル



北京の交通マナー

乗り込んだバスは、中国で最も新しいタイプのバスだと説明された。大きなバックミラーが、ウサギの耳のように両サイドにのびのび。なぜ、そうなっているのか、上海の町中を走って納得しました。人・人・人・車・車・車・自転車・自転車・自転車が町中にあふれています。信号機はありますが、それは人のためにあるのではない。車のためにあるのですと、ガイドさんは平然と言ったのけました。中国の交通事情の一端をかいま見たような気がしました。タクシーは、すきあらば猛烈な勢いで割り込んできます。その間を自転車がふらふらと走り、

どこからともなく人が横断を始めます。クラクション鳴らして、追い散らそうとしますが敵もさる者、そんなことには動じません。真ん中に突っ立っています。車が避けて通ってくれるよとはガイドさんの弁。横断しきれない自転車がセンターラインの上をよたよた、車の間隙を見つけて横断開始です。めちゃくちゃだという私の指摘に「あんなことやるのは、田舎から出て来た人だ」。

多分、2004年だと思いますが、万国博覧会が上海で開催されます。そのために上海市は都市整備工事地区と化しています。破壊と建設が隣り合わせ、既に出来た建設物はさながら建設物博覧会の様相でした。

中国庭園

いくつかの中国庭園を見学しました。どこから中国様式が生まれてくるのか、大変興味がありました。私なりにまとめますと、中国風の屋根、白壁、池、曲線、緑、これの絶妙な組み合わせが、中国風を演出しているようです。ことに、白壁と曲線を巧みに生かした窓や出入口、そこを通してみる風景、そこのコントラストに中国風を感じてきました。ちょっと口では説明できないのが残念です。

中国旅愁

周庄は古い中国を代表する水の町です。古い建築物が当時のまま保存されて、多くの観光客が訪れていました。用水路を女船頭の歌声と一緒に巡るひととき、観光客の雑踏の中で中国旅愁をほんのちよっぴり感じてきました。ここで、豚足をいたるところで売っていますが、買う人は一人もいません。あんなにたくさん残ってどうするのだろう。いらぬ心配をしながら、頭の片隅で食べてみたいと言。

中国庭園



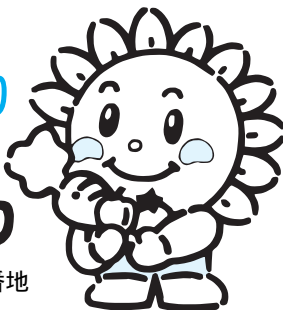
周庄の女船頭

あなたの 身近に
「ベストな ひまわり」

ひと・夢・いいね。

 JAひまわり

〒442-8517 豊川市諏訪1丁目1番地
(0533)85-3171

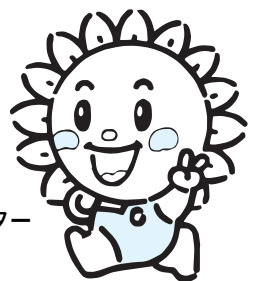


夢の旅へ
出かけよう!!

旅行のお問い合わせ・お申し込みは

JAひまわり 旅行センター

プリア4F (0533)89-3055
営業時間 / AM10:00 ~ PM7:30





天壇公園 高齢者スポーツ

事は、買った人が自分の好みに合わせて設計し業者に依頼するのだそうです。

中国は現在、道路整備も急ピッチ。北京市内の道路は片側3車線～4車線それに歩道付きです。オリンピック開催を控え、交通安全教育を進めているそうです。上海に比べて交通マナーは格段に良くなっていました。経済成長率は6%とも7%ともいわれています。外資導入、合併会社の設立など発展要素は十分あり、経済成長の明るい見通しを識者は保証しています。

ホテルは市の中心部から少し離れたところでした。夜、出歩いてみました。ホテルでさえ、暗い蛍光灯が1本ぼつりという感じ。店にはウインドウがありません。店の明かりが外に漏れませんので、通りは暗くしかも街灯もありませんので、明るい日本で暮らす私たちは、大都市なのに闇の中を歩いている感じでした。

天壇公園は、北京市民が最も好きな公園だそうです。祈念殿という五穀豊穡を祈る建物もありますが、ここには様々な人が集まって楽しんでいます。太極拳はもちろん、社交ダンス、お手玉をラケットで交互に受け渡すようなスポーツもやっていました。

天安門広場（故宮）

あまりにも有名な観光地です。約1カ月後に行われる共産党大会のための準備が行われていました。人民大会堂は1万6千人が収容できる会議場、5千人のパーティ

明るい経済暗い町

北京はオリンピック招へいに成功し、今その準備に大わらわ。上海に負けず劣らず市内は建設ラッシュです。古い住宅は取り壊され高層アパートが建てられていますが、内装工



胡宮 大和殿 雨水を生かす

が出来た宴会場を持っていますが、その建築期間はわずか1年だったと、ガイドさんは自慢げでした。故宮はずばらしい由緒ある建造物であることは言うまでもありません。建物の周りが大理石で階段状になっており、そこに穴があげられています。降った雨水がその穴から出る様は、まるで階段状の滝のようであるとか、美しさを追求した建築技術であると思いました。

故宮に限らず格式のある寺院には、皇帝のための大理石の参詣路があり、階段部分は立派な彫刻が施された坂道になっています。その重さは100トンを超すとされているが、それをどうやって運んだか興味があります。冬は運搬路に水をまき凍らせ、夏は海藻を敷き独特のめめりを利用して、重い石を運んだそうです。

余話

- 青島ビール工場見学。試食所はまるでレストラン。おつまみ付きでビールは飲み放題。朝から、1リットルのピッチャーになみなみのビールでカンパ~イ。
- 水温6度の青島の海。見れば悠然と水泳を楽しんで？いる人がいた。よく見る風景だとのこと。
- ホテルのレストランで食事。ふと見たら皿が良く洗ってない。出してるレタスは傷んでおり、刻んであるニンジンが臭い。こんなことにめげていたら食っては行けない。
- 観光客を見ればスカーフを10枚千円で買ってくれ。断ると枚数が増える。最高50枚になった。買わなかったら、じだんだ踏んで大声を上げ周りの人に当たっていた。
- 北京ダックを食べた時、シェフがやってきた。盛りつけのパフォーマンス。誰も相手にしなかったら、「オ~」と大声でアピールしていた。
- 八達嶺に行ったとき、バスの駐車場から軽ワゴンがびったり。「千円・千円」乗っていけと催促、そのうちに 五百円になり最後は「ただ」それではと乗ったらあとが怖い？

**旅の楽しさ
アレンジ!!**

国内旅行は **赤い船** 海外旅行は **MAK**

国内350・海外37のネットワーク

日本旅行 豊橋支店

運輸大臣登録一般旅行業第2号

ご旅行のご相談は、お電話でお気軽にどうぞ

(0532) **55-2710**
54-3261

営業時間 月～金曜 10:30～19:00
土曜日 10:30～16:00
定休日 日曜・祝祭日

年忘れワールドフェスティバル

フレンドシップ、日本語教室、ポルトガル語、フェスタ・ジ・フィナウ・ジ・アノ、魅惑のワールドダンスの5部会・サークルが共同で企画し、運営しました。

私たちのまちには、多くの外国人が住んでいます。その中でも、ブラジル人が最も多く見受けられます。そこで、ブラジル人と友好を深めるとともに、お互いのことをもっとよく知ろうということで、1999(平成11)年から毎年12月にブラジル風の年忘れフェスティバルを開催してきました。今回は、12月15日(日)午後1時から勤労福祉会館大研修ホールで開催し、日本人151人、外国人113人の総勢264人の参加者がありました。今までの同種のイベントでは最高の記録でした。皆さん、ご協力ありがとうございました。

情熱的なサンバエストレラ

プログラムのオープニングを飾ったサンバエストレラは、前回に引き続いての出演でした。2人の魅惑的なダンサーと10人近い子供を交えたメンバーが生バンドのリズムに乗って、本場ブラジルのサンバを踊りました。日本人にステップを教え、いつの間にか全員が会場狭しとばかり情熱的なサンバのとりこになってしまいました。

ペルーの皆さんが大活躍

昨年11月に結成したラテンアメリカサークルのペルーの皆さんが積極的に参加し、このフェスティバルを盛り上げました。特にペルーのダンスは衣裳もすばらしく、フラメンコの皆さんもアマチュアとは思えないほどの出来栄でした。また、手づくりによるペルーのお菓子と飲み物の差し入れがあって、会場のムードは一段と盛り上がりました。



ペルーのダンス

仮装コンテストは12人が入賞

自由参加のため低調気味だった仮装コンテストも、今回は趣向を凝らした仮装が多く、審査が大変だったようでした。怪傑ゾロにふんじたペルーのアチング・フォルフェさんはじめアンパンマン、年増のクーニャン、ベッカム選手など12人のかたが入賞しました。



フラメンコの皆さん

豪華賞品?に一喜一憂

お米や羽毛布団、フランス製スプーンセットなど数々の高級品が当たる福引きは、全員分の品物が用意されており、賞を発表する度に歓声があがったり、ため息が漏れたりしました。フェ



サンバエストレラ

スティバルのフィナーレにふさわしいプログラムでした。

歳末助け合い募金運動に協賛

会場入口に設置した募金箱に、皆さんの善意により、4,167円という浄財が入っていました。翌日、愛知県共同募金会豊川市支会(豊川市社会福祉協議会内)に寄託しました。

今後の展望

年々増え続ける外国人(豊川市の場合3,919人で、人口の30人に1人が外国人)は、日本人との交流を望んでいるものの、言葉、生活、教育、医療の各方面で悩みを持っています。交流から共生への対応——、行政はもちろんのこと、私たちボランティアに課せられた重大な使命ではないでしょうか。



フォークダンス

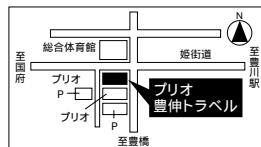
日本語教室の会場の充実、外国語講座の充実、ボランティア通訳の養成、外国人相談員の確保など知識と経験を生かして、さらなる努力を重ねていこうではありませんか。

小柳津えみ行政書士事務所

入管手続・帰化申請・内容証明
遺言書・相続手続・許認可申請

豊川市御油町栗木山152
TEL 0533-80-1801
FAX 0533-80-1802
E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp

世界の旅 パッケージツアー
航空券・海外ウエディング
国内の旅 旅館・ホテル・観光バス
個人から団体まで
JTB かわしんグループ
ジェイティービー代理店



豊伸トラベルサービス

営業時間 土・日も営業 豊川市諏訪3丁目302(プリオ 1階)
AM10:00~PM8:00 0120-857716
(0533)89-7716 FAX89-8233



ホテル東海園 料理長
山本勝廣先生

伝統の味 日本料理

11月27日にホームステイ部会企画の「世界の料理教室」を開催しました。今回は西浦温泉ホテル東海園料理長・山本勝廣さんに「おせち料理」を教えていただきました。その中からお弁当にもおもてなしにも利用できる3品を紹介します。

だしまき卵

たっぷりのだし汁で柔らかく焼き上げてあります。家庭用にはだし汁を半分にし、砂糖を好みで加えてもいいでしょう。

材料 卵Mサイズ7個、鰹だし汁160、薄口しょうゆ大さじ1、みりん大さじ1、しょうゆ大さじ1、塩少々

作り方

卵を割りほぐし、調味料を全部混ぜ合わせる。

卵焼き器を熱し、油を入れ、卵あわせ汁を1/4位流し入れる。向こうから手前に巻き、向こう側に油をひいて卵を戻す。

手前に油をひいて卵あわせ汁を流し入れる。これを繰り返して焼き上げる。

熱いうちにまきすで形を整える。

まきすを使えば、丸くしたり四角くしたり、いろいろな形にすることができます。

箸をまきすの上に当てて、梅花形やひょうたん形にすることもできます。

卵を割るときは、ついつい角で...でもこうすると殻が卵液に混入しがち。まな板などの平らな上で割りましょう。

牛肉三州焼

材料 牛もも(ブロック)300g、合わせ味噌(赤味噌150g、酒大さじ3、みりん大さじ3、砂糖70g) 粉山椒少々、塩少々

作り方

牛ももブロックに、塩、粉山椒、酒をふり、10分くらいおく。

次に合わせ味噌をまぶし、ラップで包んでしばらくおく。(できれば冷蔵庫で丸1日おく)

ラップを取り、味噌をぬぐい(つけたままでよい)串に刺し直火で表面の色が変わるまで焼く。

冷めてから薄切りにする。

日持ちさせる場合には、中まで火が通るように、さらにオープンで焼いたり、蒸し器で蒸したりします。山椒の代わりにガーリックを使ってもおいしいですよ。

イカしんじょ

いろいろな応用が利き、料理のバリエーションが広がります。

材料 刺身用紋甲イカ300g、マヨネーズ大さじ2、水大さじ4、塩少々、卵白1個分

作り方

すべての材料をフードプロセッサーに入れ、ねばりが出るまで混ぜ合わせる。

出来上がったしんじょは、そのまま小さく団子状にし、合わせ酢につけて食べることもできますが、生しいたけの裏や、うなぎの蒲焼につけて蒸せば、よりおいしさが引き立ちます。



山本先生の手による「おせち」まさに芸術品です。

NECワープロ・パソコン専門店
文具・事務用品・紙製品
スチール家具・OA機器



有限会社 **するが屋**

豊川市光明町2-7

(0533)86-2509 FAX(0533)86-2299

村松書店

〒442-0041 豊川市旭町6番地

TEL (0533) 86-3810

FAX (0533) 86-2682

E-mail add.

mbooks@amitaj.or.jp

Sri Lanka

The pearl of the Indian Ocean

10月26日にTIAの人気講座「スリランカってどんな国」を開催しました。講師は豊橋技科大を卒業後、豊橋市内の建築設計事務所にお勤めのローリタ・スリ・アマラギリ・ウィクラマシン八さんでした。内容をローリタさん作成の資料から抜粋して紹介します。

スリランカってどんな国...?

正式名称	スリランカ民主社会主義共和国
面積	65,610 (北海道を一回り小さくしたぐらいかな。)
人口	1,890万人(1999年中期推定人口)
首都	スリー・ジャヤワルダナプラ・コーッテ
商業首都	コロンボ
気候	四季はなく、平均気温は27.05 丘陵部の平均気温は21.75
民族	シンハラ74%、タミル18.1%、 モスリム7.1%、その他0.8%
言語	シンハラ語・タミル語・英語(公用語)
宗教	仏教徒69.3%、ヒンドゥー教徒15.5%、 キリスト教徒7.6%、イスラム教徒7.6%

遊び

クリケット



スリランカでもっとも人気のあるスポーツです。野球に似たスポーツですが、ルールややり方がずいぶん違います。大人も子どもも関係なく、クリケットを楽しんでいます。

道ばたでもクリケットをして遊んでいますよ！1チームの人数は11人でサッカーと同じです。グラウンドは、野球場より一回り大きいぐらい。一日試合

と、長いときは5日間試合があります。試合のときは、みんなテレビやラジオに釘付け！

行事

初めての文字



子供が3歳ぐらいになったらはじめて文字を習います。いろんなお菓子が作ってあって、ちょっとしたパーティー気分！いい日のいい時間に物知りのお年寄りから初めての文字を習います。

祭り

ペラヘラ～7月の満月



仏陀の歯をきれいに装飾された象の上に乗せパレードします。この象は、装飾された百頭もの象や数々のダンサー、ドラマー、ファイアーダンサー、旗持ち、鞭打つ人、松明持ち等に、側面を守られながら歩きます。このペラヘラは1週間以上開催され、夜もパレードを続けます。

果物

スリランカは、果物の宝庫です。たくさんの果物がとれますよ！

バナナ、マンゴー、パパイヤ、パイナップル、マンゴスチン、ドリアンなど。



情報・安心・交流の拠点

あなたの郵便局

豊川市内郵便局

趣味の民芸・土産・造花フラワー店

(株)林電工



恋のれん結び堂



造花フラワー師範 林 叔子

〒442-0027 豊川市桜木通5丁目1番地 (0533)85-9977



豊川市・キュパーティノ市姉妹提携25周年



第24回中学生親善豆使節団 引率先生の報告会を開催

市民レベルの交流を促進！ 25周年記念事業の内容

主幹 白井 勝

昨年9月23日から29日まで中学生12人の使節団がキュパーティノ市を訪問しました。引率の先生による報告会を協会主催で1月12日、勤労福祉会館視聴覚室で開催しました。講師の先生は村田敏郎さん（学校教育課課長補佐）、加藤悦子さん（代田中教諭）、白井貴也さん（西部中教諭）の3人で、参加者は24人でした。

まず、村田敏郎さんから日程に沿った説明がプロジェクターを使ってなされました。その後、質疑応答に移り、沢山の質問が出ました。最後は素敵にまとまったビデオを見せていただきました。



内容を要約します。日程の内容は非常に緻密で、忙しいものでした。授業は日本とかなり異なり、クラスがありません。学科ごとに教室を移動しま

す。羨ましいのはカリフォルニアでは20人教室が目標だそうです。きめの細かい対応ができています。加えて、生徒に学級担任一人の日本と違って、補助教師、カウンセラーと生徒をフォローする環境は大変恵まれています。授業態度は積極的で、学業のレベルはかなり高いようです。高校にいたっては最上位だそうです。しかし、問題もあるようで、登下校は親が送り迎えしており、身辺の安全についてはかなり気を使う環境のようです。

訪問に当たっては先生も生徒もそれぞれテーマを設定して出かけたようですが、見学が精一杯で、言葉の問題もあるし、なにより、教育のシステムが違うので、理解や比較が難しかったようです。

生徒には今回の交流を通じて、異文化との接触に大きな刺激を受けたことと思います。視点を広く高く持って、新しい時代のリーダーになって欲しいと思います。

今年は市制施行60周年と同時に、キュパーティノ市との姉妹都市提携25周年という記念すべき年に当たります。このため、市では国際関係の事業も盛り込んだ数多くの記念事業を計画しています。昨年10月には、キュパーティノ市を訪問し具体的な打ち合わせをしてきましたので、その概要（協会がかかわっていくもの）を紹介いたします。

基本的な考え方として、25周年を契機に市民レベルの交流をもっと盛んにしていこうという相互の意志確認がされました。具体的には次のとおりです。

- 1 市民使節団の相互派遣...双方ともに、1週間程度、一般募集、ホームステイあり、30人。

7月にキュパーティノ市へ派遣

11月にキュパーティノ市から受け入れ

- 2 キュパーティノ広場命名式（11月）...豊川市総合体育館前のエリアを「キュパーティノ広場」と命名し、同時にキュパーティノ市から贈られる新しいモニュメントの除幕式も行う。

- 3 歓迎会...命名式後に開催。参加者は一般募集する。

これらの記念事業の運営には、皆さんの協力が必要です。積極的な参加をぜひお願いします。市民レベルの交流をより深め、息の長い姉妹都市間のお付き合いを続けたいものです。



豊川市から寄贈の灯籠の前で、右から筆者、リチャード・ローエンタールさん（キュブ市市議）、同行の小林武志さん（市秘書課長補佐）

国内旅行・海外旅行

お問い合わせ、申込みは
旅行の総合デパートを目指す
当社へ是非お願いします

トラベル東海

豊川市三蔵子町一里塚41-4
(0533)84-7115

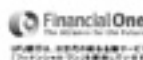
ALLONE

オールワン

あなたのライフプランに
最適のタイミングでこたえる
トータルマネーサービス

オールワンは、あなたのお金をしっかり資産しながら「つかう」「かきこる」「ためる」「みよしたい」といったUFJ銀行とのお互いの強みをお互いに活かす。UFJダイレクトや総合スタートメントといった銀行との新しいお付き合いの仕方もいっしょにお届けします。

※オールワンのご利用には利用手数料がかかります。ただしお振替決済によっては無料となります。



こたえていくチカラ。
UFJ銀行

<商品・サービスについての詳しいお問い合わせ>

UFJちよつとコール ☎ 0120-898-508

こんな行事がありました

中中祭へ協会が協力

11月16日、中部中学校で中中祭が開催されました。3年3組のテーマは「国際理解」。協会ではクラスの要請を受けて、会員の有志にも協力を仰ぎ、ベトナム、マレーシア、インドネシア、韓国の衣装や、民芸品などを出品しました。衣装は女子に着てもらったそうです。



市民活動団体育成講座へ出席

11月17日、とよかわNPOセンター「ほっと」で「魅力ある活動組織の育成に向けて」と題し講座が開催されました。講師はNPO法人市民フォーラム21・NPOセンター事務局次長の石井伸弘さん。協会からは日本文化紹介サークル、フレンドシップ部会から計3人出席しました。内容は、各団体が抱える課題の掘り起こしと対処方法などをワークショップ形式で考えながら、リーダーの育成を目指すものでした。

ラテンアメリカサークルが発足

11月17日、市内在住の南米出身の外国人を中心とした「ラテンアメリカサークル」が誕生しました。16人が集まり、代表に事務局の国際交流員のロペスさんが選ばれました。早速、12月15日に開催した「年忘れワールドフェスティバル」にも参加し、手作りおやつを提供やチャランゴの演奏を披露して存在をアピールしました。ロペスさんは「組織の活動を通して、日本の生活習慣、文化に触れ、日本人との共生、国際理解の推進に役立ちたい」と抱負を語っています。

INFORMATION

世界の料理教室

世界の食文化を理解するため、さまざまな国の料理の作り方を学んでいます。今回は、中国の点心料理に挑戦してみることにしました。

日時 2月20日(木) 午前10時

場所 勤労福祉会館 調理実習室

募集人員 40人

受講料 会員600円、一般800円

講師 麻婆菜館オーナーシェフ 桜井達也さん

内容 肉饅頭、水晶えび餃子などを作ります。

申込方法 2月14日(金)までに、電話で住所、氏名、電話(ファックス)番号、会員か一般かを協会事務局へ。定員を超えた場合は抽選です。

文化講座「ハンガリーってどんな国」

世界各国の文化に関する知識を広め、国際理解を深めるために開催しています。今回は、ドナウ河で代表される美しい国ハンガリーについて学ぶことにしました。

日時 2月22日(土) 午後2時

場所 地域文化広場 桜ヶ丘
ミュージアム 会議室

募集人員 40人

受講料 会員300円、一般500円

講師 第30代なごや民間大使
ロジュニョーイ・ヘド
ヴィグさん

内容 ハンガリーの自然、観光、歴史などについて、お話を聞きます。ブレイクタイムでは、ハンガリーのコーヒーと銘菓を試食します。

申込方法 2月14日(金)までに、電話で住所、氏名、電話(ファックス)番号、会員か一般かを協会事務局へ。定員を超えた場合は抽選です。



豊かなくらしのお手伝い



豊川信用金庫

本店 豊川市末広通3丁目34番地の1 (0533)89-1151